鳥取県議会議員
ふじなわ喜和 よしかず
2021 春号 No.35
発行：ふじなわ喜和
鳥取市湖山町北4丁目812
tel&fax 0857-28-2795

とっとり情熱かわら版
●県議会だより●

県議会議場に感染症対策のアクリル製の仕切り板設置 令和2年９月定例議会

ごあいさつ

旧年中は皆様方に大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。

一昨年五月十日の臨時県議会で、第八十六代の鳥取県議会議長に就任以来一年八ヶ月、令和初の議長として激動の政治情勢の中、県政の課題を解決するため全力で取り組んで参りました。とりわけ新型コロナウイルス感染症に対しては、県議会新型コロナウイルス感染症対策代表者会議を設置する等迅速に対応して来ました。

また、全国都道府県議会議長会の立場で、政府与党に働きかけて来た、新過疎法の制定、国土強靭化のための緊急対策の五年間延長に目処が付くことになり、地方創生の環境づくりに尽くすことが出来ました。これもひとえに皆様方のおかげであり、重ねてお礼申し上げます。

県政のさらなる発展に尽くす覚悟でございます。

引き続きご指導のほどお願い申し上げます。

鳥取県議会
議長 ふじなわ喜和

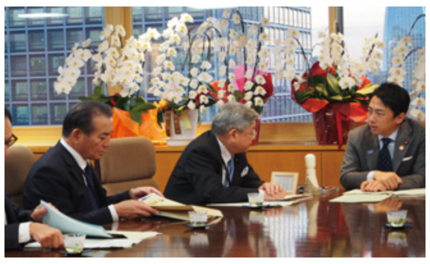
プロフィール
昭和26年9月20日生まれ
昭和45年 鳥取県立鳥取西高等学校卒業
昭和51年 青山学院大学法学部卒業
平成10年4月 鳥取市議会議員補欠選挙で初当選
平成10年11月 鳥取市議会議員選挙で二期目の当選
平成15年4月 鳥取県議会議員選挙で初当選
平成19年4月 鳥取県議会議員選挙で二期目の当選
平成19年5月 鳥取県議会教育民生常任委員会委員長に就任
平成23年4月 鳥取県議会議員選挙で三期目の当選
平成27年4月 鳥取県議会議員選挙で四期目の当選
平成27年5月 鳥取県議会第78代副議長に就任
平成31年4月 鳥取県議会議員選挙で五期目の当選
令和元年5月 鳥取県議会第86代議長に就任

現在の役職
鳥取県議会議長
自民党鳥取県連副会長
鳥取県議会福祉生活病院常任委員会委員
山陰海岸世界ジオパーク推進三府県議会議員の会会長
山陰近畿自動車道整備推進三府県議会議員の会会長
鳥取県議会看護問題対策研究議員連盟会長
鳥取県議会自転車活用推進議員連盟会長
鳥取県議会県内空港の「空の駅化」等をすすめる議員連盟会長
鳥取県議会ブラジル鳥取友好議員連盟会長
鳥取県議会ボーイスカウト運動議員懇談会会長
青少年育成鳥取市民会議会長
(一財)鳥取県水泳連盟名誉会長
(一社)鳥取県バスケットボール協会会長
鳥取県日台親善協会会長
湖山西地区自治会顧問

これまでの役職
湖山町北四丁目子ども会会長（平成元〜2年）
鳥取市立湖山西小学校PTA会長（平成5〜10年）
鳥取市小学校PTA連合会会長（平成8〜10年）
鳥取県PTA協議会会長（平成12〜13年）
鳥取県子ども会育成連絡協議会会長（平成21〜27年）
鳥取市子ども会連合会会長（平成17〜29年）
(一財)鳥取県水泳連盟会長（平成21〜26年）

令和２年 のふじなわダイアリー

１月 ４日 鳥取市新年祝賀会
米子商工会議所新年祝賀会（米子市）
８日 鳥取商工会議所新年祝賀会
９日 鳥取県中小企業団体中央会新年賀詞交換会
11日 東部歯科医師会新年祝賀会
12日 北四丁目町内新年互礼会
13日 中国ミニバスケットボール大会（布勢県民体育館）
14日 自由民主党県連・県政に要望する会
管工事業協会東部支部新年祝賀会
15日 設備設計事務所協会新年祝賀会
16日 鳥取銀行新年祝賀会
18日 鳥取県歯科医師会新年祝賀会
19日 湖山消防分団出初式
22日 東部産業資源循環協議会新年祝賀会
23日 東部浄化槽協会新年祝賀会
26日 安田優子氏叙勲受章祝賀会（米子市）
29日 全国議長会総会（都内）
30日 全国議長会地方自治委員会要望活動
（合区解消の件・都内）
２月 ２日 鳥取但馬会総会
３日 臨時県議会
４日 岩美道路東浜トンネル貫通式
５日〜７日 福祉生活常任委員会県外調査（熊本市ほか）
８日 北方領土返還要求運動県民大会
９日〜12日 台湾台中市ランタンフェスティバル
点灯式ほか（台中市・台南市ほか）
13日 青少年育成市民会議作文コンクール表彰式
14日 会派自由民主党政務調査会・鳥取県緑化推進委員会総会
15日 県選出国会議員「新春のつどい」
16日 県政報告会（福部町内）
19日 町村議会議長会自治功労者表彰式
21日〜３月24日 定例県議会開会
22日 鳥取県体育協会表彰式
24日 県水泳連盟常務理事会
３月 １日 読書絵手紙感想文表彰式（倉吉市）
３日 県バスケットボール協会理事会（倉吉市）
４日 日台親善協会総会
20日 県水泳連盟理事会・評議員会（倉吉市）
22日 弓ヶ浜サイクリングコース開通式 32Km 走る（境港市）
24日 県議会自転車活用推進議員連盟設立総会(会長就任)
４月 ５日 北四丁目町内総会
９日 会派自由民主党政務調査会（国の経済対策）
22日 護国神社春季例大祭
24日 臨時県議会
５月 14日 県議会新型コロナウイルス感染症対策代表者会議
18日 李世柄処長へ台湾から贈られたマスクのお礼・オンライン
21日 福祉生活病院常任委員会
24日 県水泳連盟理事会・評議員会
26日〜28日 台湾から贈られたマスク 5,000 枚を贈呈
（県立中央病院・鳥取大学医学部附属病院ほか）
29日 会派自由民主党政務調査会


2019.11.5 全国議長会要望活動
右は小泉進次郎環境大臣

●2019.11.16
台湾桃園空港から初便
連続プログラムチャーター便第３弾

143人鳥取入り、山陰観光へ

2020.3.22 弓ヶ浜サイクリングコース開通式
32Km 走る（境港市）

2020.2.4 岩美道路東浜トンネル貫通式

2020.2.22 鳥取県体育協会表彰式
隣は東京五輪飛込代表の三上紗也可選手

2020.5.18
李世柄処長へ
オンラインで
台湾から贈られた
5,000 枚のマスク
のお礼を

2020.2.9 台湾台中市
ランタンフェスティバル点灯式

2020.3.4 日台親善協会総会

●2020.5.27 日本海新聞

感染防止に役立てて
県日台親善協会 ４機関にマスク贈る

医療現場で役立ててもらおうとマスクを寄贈した藤縄会長（右）＝26日、鳥取市江津の県立中央病院

鳥取県日台親善協会は26日、新型コロナウイルスの感染拡大防止に役立ててもらおうと、サージカルマスク千枚を県立中央病院（鳥取市江津）に寄贈した。同協会は計5千枚を4機関に贈る予定だ。

マスクは、台湾の総領事館に相当する台北駐大阪経済文化弁事処の李世丙処長から同協会に贈られたもの。藤縄喜和会長は「感染リスクが高い現場で働いている方の役に立ててもらえれば」と述べた。

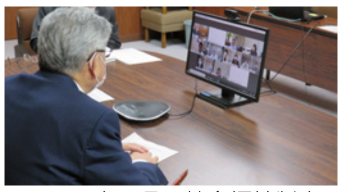
同病院は毎日約900枚のマスクを使用しており、備蓄量は1カ月分程度しかないという。受け取った広岡保明院長は「寄付をいただけることは大変ありがたい」と台湾からの支援に感謝した。

同協会はこの日、県立厚生病院（倉吉市東昭和町）にも贈った。28日は鳥取大医学部付属病院（米子市西町）、県老人保健施設協会（同市上後藤3丁目）を訪問する。（後藤昇一郎）

６月　６日　県バスケットボール協会理事会（倉吉市）
　９日～30 日　定例県議会開会
　　新型コロナウイルス感染症対策代表者会議
　27 日　県バスケットボール協会臨時理事会・代議員会（倉吉市）
　29 日　県議会看護問題対策研究議員連盟設立総会（会長就任）
７月　１日　全国議長会 農林水産環境委員会（委員長として）
　６日　台北駐大阪経済文化弁事処・李世柄処長面談（大阪市）
　４日　東郷湖羽衣石城ライド
　９日　県議会新型コロナウイルス感染症対策代表者会議
　11 日　障害者スポーツ施設「ノバリア」開所式
　15 日　全国議長会国土交通委員会要望活動
　　（副委員長として・都内）
　16 日　鳥取県地方分権推進連盟・要望活動（会長として・都内）
　21 日　福祉生活病院常任委員会
８月　６日　「麒麟獅子木彫り」（中山勘治作）受納
　　鳥取市原爆死没者追悼・平和式典
　　県議会新型コロナウイルス感染症対策代表者会議
　８日～９日　第 73 回競泳鳥取県選手権（米子市）
　19 日　会派自由民主党政務調査会
　21 日　福祉生活病院常任委員会
　24 日　会派自由民主党政務調査会
　25 日　臨時県議会（クラスター対策条例修正議決）
　28 日　会派自由民主党政務調査会
　29 日　県水泳連盟委員長会議・JOC 水泳大会（米子市）
９月　２日　福祉生活病院常任委員会県内調査
　11 日～10 月８日　定例県議会開会
　13 日　自由民主党総裁選挙
　17 日　議員全員会議（中国四国防犯局）
　22 日　護国神社秋季例大祭
10 月３日　山陰海岸ジオウオーク
　　（居組～浦富海岸 10Km 完歩）
　７日　県議会看護問題対策研究議員連盟勉強会
　　（現場における新型コロナウイルス対策）
　９日　県内調査（倉吉市）
　11 日　県水泳連盟会長杯秋季室内大会（米子市）
　14 日　鳥取県農林水産業表彰式
　18 日　とっとりスポーツスクエアオープンセレモ
　　ニー（布勢県民体育館）
　19 日　鳥取県市長会の要望を受ける
　20 日　全国議長会・国土交通委員会・地方自治委
　　員会（都内）
　21 日　私学協会要望（自動車教習車課税免除の件）
　22 日　鳥取県戦没者慰霊祭
　26 日　山陰海岸世界ジオパーク推進三府県議会議
　　員の会要望活動（平井知事へ）
　28 日　県議会新型コロナウイルス感染症対策代表者会議
　31 日　鳥取県植樹祭（三朝町）
11 月２日　県人事委員会勧告
　３日　バスケットボールウインターカップ鳥取県大会
　　（米子市）
　４日　交通安全県民大会（米子市）
　５日　県政基盤強化対策県議会議長会総会
　　（会長として・都内）
　６日　県政基盤強化対策県議会議長会要望活動（都内）
　８日　青少年育成鳥取県民大会（米子市）
　10 日　台湾・自転車クラブとサイクリング交流
　　（砂丘・賀露・白兎海岸）
　11 日　暴力追放県民大会（米子市）
　13 日　会派自由民主党政務調査会
　15 日　自由民主党鳥取県連大会（倉吉市）
　16 日　全国議長会国土交通委員会要望活動
　　（副委員長として・都内）
　18 日　県政報告会（福部町内）
　20 日　全国過疎地域自立促進連盟理事会・総会（都内）
　　新過疎法制定実現総決起大会（都内）
　21 日　鳥取砂丘コナン空港ナイトバスツアー
　24 日　福祉生活病院常任委員会県内調査・出前県議会
　　（米子市・倉吉市）
　26 日～12 月 17 日　定例県議会開会
　　県議会自転車活用推進議員連盟要望活動
　　（知事・県警本部長へ）
　28 日　県水泳連盟・中国五県連絡会議、日本水泳連盟地域会議（鳥取市）
12 月９日　県内空港の「空の駅」化等を進める議員連盟現地調査
　14 日　鳥取県緑化推進委員会通常理事会・鳥取県緑化 推進委員会「緑の募金」贈呈式・
　　青少年読書感想文全国コンクール鳥取県大会表彰式
　18 日　会派自由民主党団体要望聴き取り
　22 日　県警察を励ます会　へき地・繁忙地駐在所・交番激励訪問
　23 日　県バスケットボール協会理事会

2020.10.3 山陰海岸ジオウオーク
（居組～浦富海岸 10Km 完歩）

2020.7.4 東郷湖羽衣石城ライド


2020.9.4 鳥取県の社会福祉制度
予算等に対する要望〈WEB 開催〉

●2019.12.12　山陰中央新報

鳥取県議会

タブレット試行導入へ

効率化、経費削減図る

鳥取県議会が11日、議会改革推進会議を開き、2020年度にタブレット端末を試行的に導入する方針を決めた。紙媒体への依存度を減らして、業務の効率化や経費削減を図るとともに、議員の調査研究能力の向上を狙う。

操作に慣れるため、当面は紙の資料とタブレット端末を併用し、常任委員会などで必要な紙の資料の有無などを精査。その後、本格的な導入に向かう。

この日の会議で各会派から試行導入への異論はなかったものの、操作を不安視する声が一部で上がり、本格導入を22年度としたスケジュール案については再検討することになった。具体的な経費削減効果を示すよう求める意見も出た。

県議会事務局の試算では、全議員35人分のタブレット端末のリース料や会議システムの利用料などで20～23年度の4年間で約2200万円がかかる。20年度の一般会計当初予算案に盛り込むよう要求する。

藤縄喜和議長は「タブレットの導入で、議会の機能や権能の強化、充実につなげたい」と話した。

同事務局によると、都道府県議会でタブレット端末やノートパソコンを活用しているのは、神奈川や広島など6都県。島根は導入の検討をしていない。

（原田准吏）

●2020.11.6　日本海新聞

地方税確保など関係省庁に要望

財政基盤強化対策県議会議長協

鳥取県など自主財源の少ない17県の県議会議長でつくる財政基盤強化対策県議会議長協議会（会長・藤縄喜和鳥取県議会議長）は5日、コロナ禍で減少が見込まれている地方税の財源確保などを関係省庁や自民党に要望した。

藤縄議長と同協議会副会長の関根敏伸岩手県議会議長が自民党本部で野田聖子幹事長代行に面会し、要望書を提出。財源確保のほか2021年3月末に失効する過疎地域自立促進特別措置法（過疎法）に代わる新法の制定、社会資本整備の促進、大規模災害の復旧・復興対策などを求めた。

野田氏（中央）に要望書を手渡す藤縄議長と関根議長（左）＝5日、自民党本部

面会後、藤縄議長は「地方の実情は理解していただいたと思う。コロナ禍による財政窮乏に対応していただきたい」と話した。

（中村宏）

2020.7.16 国要望（高市総務大臣）

2020.10.19 鳥取県市長会の要望を
受ける

●2020.10.19　山陰中央新報

鳥取スポーツの名選手ら紹介

県民体育館 写真や用具展示

鳥取県ゆかりのスポーツ選手を紹介する常設展示コーナーが18日、鳥取市布勢のコカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク県民体育館にお目見えした。写真や競技用具を展示して足跡を振り返り、次代の選手育成の励みにする。2033年に県内で開かれる国民スポーツ大会（現・国民体育大会）に向け、ゆかりの選手の資料探しにも力を入れる。

三上紗也可選手や入江聖奈選手らの写真や競技用具が並ぶ展示コーナー＝鳥取市布勢、コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク県民体育館

1階ロビーの幅11㍍のスペースを「とっとりスポーツスクエア」と名付けた。

当面は21年9月5日まで、12年ロンドン五輪アーチェリー団体銅メダリストの川中香緒里さん（琴浦町出身）、ともに来年の東京五輪に出場を予定する飛び込みの三上紗也可さん、ボクシングの入江聖奈さん（ともに米子市出身）に関する約30点を並べる。10月25日、11月21、22日、12月12、13日は川中さんの銅メダルも展示する。

大正・昭和期の体育指導者で、「ラジオ体操」考案にも携わった故三橋喜久雄さん（鳥取市出身）を紹介する展示もある。

コーナーは、藤縄喜和県議会議長が質問戦で提案したのがきっかけで県が設けた。県スポーツ協会の油野利博名誉会長は「スポーツを文化として振り返ることは、スポーツの発展につながる」と期待した。

（桝井映志）

2020.11.10　台湾・自転車クラブと
サイクリング交流
（砂丘・賀露・白兎海岸）

2020.11.20 新過疎法
制定実現総決起大会
（都内）

2020.12.14 青少年読書感想文
全国コンクール鳥取県大会表彰式

●2020.11.21　日本海新聞

憩いの場で意識向上願う

天皇陛下ご下賜金で記念植樹（鳥取市）

緑豊かな地域を守ろうと、記念植樹する関係者

10月の「とっとり森林月間」に合わせて、天皇陛下のご下賜金による記念植樹が9年に一度行われている。県民の憩いの場に木を植えて、緑化意識の向上を願う行事だ。

天皇陛下から毎年贈られるご下賜金は、国土緑化推進機構が全国5ブロックに振り分ける。このうち中四国ブロックは、9県が持ち回りで植樹をしている。

今年は10月12日に、鳥取市のとっとり出合いの森で記念植樹を行った。植えた苗木の種類は、ヤエベニシダレ1本。バラ科サクラ属のサクラで枝先が長く垂れ、紅色の小ぶりの花を咲かせる。

この日は同会理事長で県議会の藤縄喜和議長と、県森林組合連合会の前田幸己会長、県農林水産部森林・林業振興局の森本智史局長の副理事長2人が、施設内の出合いの広場に植えた苗木の根元に土をかぶせた。藤縄理事長は「この活動を県民に知ってもらいたい。昨年は『みどりの愛護』のつどい」も開催され、緑化意識がさらに深まった。地域緑化運動がさらに推進できるよう、大切に育てたい」と話した。